

地域リハビリテーション支援センター指定（令和2年4月）に係る調査票

医療機関名：村山医療センター

記入年月日：令和元年10月21日

1 病院の概要	
所在地	東京都武蔵村山市学園2-37-1 (北多摩西部保健医療圏)
開設年月日	昭和20年12月1日
設置目的	骨、運動器疾患の基幹施設として、脊椎・脊髄損傷およびその他の運動器疾患を中心に、それに関連性の高い特定の難病に対する急性期からメデイカルリハビリテーションに至る医療を中核とした医療。
診療科目	内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、リウマチ科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科
指定医療	療育医療、更正(育成)医療、労災医療、原爆医療、労災リハビリ医療
病床数	一般病床 303床 (うちリハビリ専門病床 50床)
訪問・通所リハビリ併設施設	<input type="checkbox"/> 訪問リハビリ (<input type="checkbox"/> 医療保険 <input type="checkbox"/> 介護保険) <input type="checkbox"/> 通所リハビリ (介護保険)

2 指定要件の充足状況																																											
① 診療体制																																											
地域におけるリハビリテーションの拠点病院としての役割を果たすことのできる専門的医療体制を有すること																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th colspan="2">平成31年度・令和元年度 (4月から9月まで)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">医療従事者</td> <td>専従医師</td> <td>常勤 6名</td> <td>非常勤 6名</td> <td>常勤 6名</td> <td>非常勤 6名</td> </tr> <tr> <td>(うちリハ 専門医)</td> <td>常勤 2名</td> <td>非常勤 2名</td> <td>常勤 2名</td> <td>非常勤 2名</td> </tr> <tr> <td>理学療法士</td> <td>常勤 29名</td> <td>非常勤 29名</td> <td>常勤 29名</td> <td>非常勤 29名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士</td> <td>常勤 18名</td> <td>非常勤 18名</td> <td>常勤 18名</td> <td>非常勤 18名</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚士</td> <td>常勤 5名</td> <td>非常勤 5名</td> <td>常勤 5名</td> <td>非常勤 5名</td> </tr> <tr> <td>ソーシャルワーク 従事者</td> <td>常勤 5名</td> <td>非常勤 5名</td> <td>常勤 5名</td> <td>非常勤 5名</td> </tr> <tr> <td>医療施設</td> <td>施設基準</td> <td colspan="4"> <input checked="" type="checkbox"/>脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) <input checked="" type="checkbox"/>運動器リハビリテーション料 (I) </td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度		平成31年度・令和元年度 (4月から9月まで)		医療従事者	専従医師	常勤 6名	非常勤 6名	常勤 6名	非常勤 6名	(うちリハ 専門医)	常勤 2名	非常勤 2名	常勤 2名	非常勤 2名	理学療法士	常勤 29名	非常勤 29名	常勤 29名	非常勤 29名	作業療法士	常勤 18名	非常勤 18名	常勤 18名	非常勤 18名	言語聴覚士	常勤 5名	非常勤 5名	常勤 5名	非常勤 5名	ソーシャルワーク 従事者	常勤 5名	非常勤 5名	常勤 5名	非常勤 5名	医療施設	施設基準	<input checked="" type="checkbox"/> 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) <input checked="" type="checkbox"/> 運動器リハビリテーション料 (I)			
	平成30年度		平成31年度・令和元年度 (4月から9月まで)																																								
医療従事者	専従医師	常勤 6名	非常勤 6名	常勤 6名	非常勤 6名																																						
	(うちリハ 専門医)	常勤 2名	非常勤 2名	常勤 2名	非常勤 2名																																						
	理学療法士	常勤 29名	非常勤 29名	常勤 29名	非常勤 29名																																						
	作業療法士	常勤 18名	非常勤 18名	常勤 18名	非常勤 18名																																						
	言語聴覚士	常勤 5名	非常勤 5名	常勤 5名	非常勤 5名																																						
	ソーシャルワーク 従事者	常勤 5名	非常勤 5名	常勤 5名	非常勤 5名																																						
医療施設	施設基準	<input checked="" type="checkbox"/> 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) <input checked="" type="checkbox"/> 運動器リハビリテーション料 (I)																																									
※指定後の診療体制や地域支援を実施する専門スタッフの充足予定等を記入してください。																																											
()																																											

② 連携体制					
他の医療機関、福祉施設等との連携、協力関係を有すること					
		平成30年度	→	平成31年度・令和元年度（4月から9月まで）	
医療機関との連携状況	紹介患者数 （うちリハ部門）	2,898 188	人 人		1,595 87 人 人
	逆紹介患者数 （うちリハ部門）	3,444	人 人		1,999 人 人
	紹介率 （うちリハ部門）	49.2	% %	→ →	48.6 % %
	逆紹介率 （うちリハ部門）	55.7	% %	→ →	57.7 % %
	連携病院数 （うちリハ部門）	60 60	施設 施設	→ →	60 60 施設 施設
	連携診療所数 （うちリハ部門）		施設 施設	→ →	施設 施設
	福祉施設等との連携状況	連携施設数 （うちリハ部門）		施設 施設	→ →
<p>※急性期、回復期、維持期の流れを踏まえたリハビリテーションにおける連携状況を記入してください。</p> <p>（北多摩西部脳卒中地域連携パス協議会参加24施設（急性期5施設）、回復期14施設、維持期5施設） （北多摩西部大腿骨頸部骨折連携パス協議会参加18施設（急性期5施設、回復期10施設、維持期3施設））</p>					
③ 相談体制					
地域の医療機関、福祉施設等からのリハビリテーションに関する相談等に応じ、必要な情報を提供できる体制にあること					
相談窓口設置の有無		取組状況			
<p style="text-align: center;">○ 有</p> <p style="text-align: center;">無</p>		<p>地域リハビリテーションセンター支援センターのホームページを立ち上げ、相談支援の実施をPRするとともに、FAXおよびメールにより相談依頼を受付けている。</p>			
④ 研修体制					
地域のリハビリテーションに携わる従事者、家族の会、又はボランティア等関係団体に対し、必要な研修を実施できる体制にあること					
研修実施の有無		取組状況			
<p style="text-align: center;">○ 有</p> <p style="text-align: center;">無</p>		<p>これまでに「痰の吸引方法」「嚥下障害と姿勢」「心肺蘇生法とAED」「呼吸理学療法の実践」「効果的なトランスファー法」「移乗動作の介助方法」「簡単にできる嚥下障害への対応」「車椅子の機能とシーティング講習会」等を実施してきた。また、武蔵村山市との連携により、リハ専門職を地域へ派遣し継続的な活動を実施している。</p>			

地域リハビリテーション支援事業 実施計画書

I 事業実施体制等												
1	医療機関名											
	独立行政法人公立病院機構村山医療センター											
2	二次保健医療圏名											
	北多摩西部保健医療圏											
3	事業実施予定年月日											
	令和2年4月1日から令和5年3月31日まで											
4	事業実施予定地域 ※区市町村名を記入してください											
	二次保健医療圏内		二次保健医療圏外									
	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市		なし									
5	地域リハビリテーション支援センターの運営体制（予定）											
	設置場所	国立病院機構村山医療センター										
	職種・人数 (R2.4.1現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師 常 勤 : 2 名 非常勤 : 0 名 ・ (うちリハ専門医) 常 勤 : 1 名 非常勤 : 0 名 ・ 理学療法士 常 勤 : 1 名 非常勤 : 0 名 ・ 作業療法士 常 勤 : 1 名 非常勤 : 0 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言語聴覚士 常 勤 : 1 名 非常勤 : 0 名 ・ ソーシャルワーカー等 常 勤 : 1 名 非常勤 : 0 名 ・ 事務職員 常 勤 : 1 名 非常勤 : 0 名 ・ その他 常 勤 : 0 名 非常勤 : 0 名 									
	予定する連携施設 ※連携施設が複数ある場合は、別紙による説明可											
	連携予定	連携予定施設名称・所在地・連携内容										
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%; text-align: left;">(医療・介護施設名)</th> <th style="width: 30%; text-align: left;">(所在地)</th> <th style="width: 40%; text-align: left;">(連携内容)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国家公務員共済組合連合会 立川病院</td> <td>東京都立川市錦町4-2-22</td> <td>ケアマネージャーへの研修</td> </tr> </tbody> </table>			(医療・介護施設名)	(所在地)	(連携内容)	国家公務員共済組合連合会 立川病院	東京都立川市錦町4-2-22	ケアマネージャーへの研修			
(医療・介護施設名)	(所在地)	(連携内容)										
国家公務員共済組合連合会 立川病院	東京都立川市錦町4-2-22	ケアマネージャーへの研修										
予定する協力施設 ※協力施設が複数ある場合は、別紙による説明可												
協力予定												
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%; text-align: left;">(医療・介護施設名)</th> <th style="width: 30%; text-align: left;">(所在地)</th> <th style="width: 40%; text-align: left;">(協力内容)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 特定医療法人財団大和会 武蔵村山病院</td> <td>東京都武蔵村山市榎1-1-5</td> <td>幹事会の委員として参画</td> </tr> <tr> <td>・ 医療法人財団立川中央病院 介護老人保健施設 アルカディア</td> <td>東京都武蔵村山市三ツ藤1-98-1</td> <td>研修施設として参画</td> </tr> </tbody> </table>			(医療・介護施設名)	(所在地)	(協力内容)	・ 特定医療法人財団大和会 武蔵村山病院	東京都武蔵村山市榎1-1-5	幹事会の委員として参画	・ 医療法人財団立川中央病院 介護老人保健施設 アルカディア	東京都武蔵村山市三ツ藤1-98-1	研修施設として参画
(医療・介護施設名)	(所在地)	(協力内容)										
・ 特定医療法人財団大和会 武蔵村山病院	東京都武蔵村山市榎1-1-5	幹事会の委員として参画										
・ 医療法人財団立川中央病院 介護老人保健施設 アルカディア	東京都武蔵村山市三ツ藤1-98-1	研修施設として参画										

【都におけるリハビリテーション医療推進の方向性（東京都保健医療計画）】

＜計画期間：平成30年4月1日から令和6年3月31日まで＞

地域リハビリテーション支援体制の充実

今後の更なる高齢化の進展に伴う地域リハビリテーションの重要性を踏まえ、平成23年度から各地域リハビリテーション支援センターが実施している次の3つを柱とした事業をより充実・強化

地域リハビリテーション関係者の連携強化

地域のリハビリテーション施設、自治体、関係団体等が参画する連絡会を開催し、現状と課題について意見交換や情報共有を行い、地域リハビリテーションに関わる施設等の連携を推進する。

災害時リハビリテーション支援体制の構築

大規模災害発生後、被災者に対する生活不活発病予防、居住環境や福祉用具等の調整などのリハビリテーション支援ができるよう、支援センターを中心に、地域の関係機関と連携し、災害時リハビリテーション支援体制の構築に取り組む。



Ⅱ 事業目標（令和2年度から令和4年度まで）

地域リハビリテーション支援センターとしての取組方針（全体目標）

- 圏域に居住する住民並びに、そこに勤務する医療従事者とリハ関連職種従事者へのリハビリテーション知識の普及と地域におけるリハビリテーション提供体制の支援を推進する。

※各項目の取組目標は次頁以降に記載

II 事業実施内容等（必須の役割） ※全センター共通

スペースが足りない場合は、別紙での説明可

地域リハビリテーション力の向上		
1	取組目標	
	(1) 地域で生活する人々への適切なリハビリテーションを提供できるようにする。	
	PT・OT・ST等対象の症例発表会など【連携施設の活用可】	
	実施予定回数	
	テーマ（予定）	
	(2) 1回/令和2年度	リハビリテーション専門職の地域包括システムにおける役割や地域行政との連携に関して、講師を招へいし、取組み事例紹介や圏域各市の行政担当者やリハビリ関連スタッフとの意見交換会を開催予定。
	2回 (令和3・4年度)	
	かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供【連携施設の活用可】	
	実施予定回数	
	テーマ（予定）	
(3) 1回/令和2年度	医療圏内の医師や歯科医師等に向けて、知識や医療技術情報等の情報を積極的に情報提供し、また意見交換会も開催し、必要とされているニーズを掘り起こし、積極的に提供予定。	
2回 (令和3・4年度)		
地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無		
有・ <input checked="" type="radio"/> 無		
(団体・施設名) 計画時点で連携・協力に関して未定であるため無とした。		
これまでの取組状況		
(4)	痰の吸引方法（実技講習）、嚥下障害と姿勢（講習会）、心肺蘇生とAED（実技講習）、呼吸理学療法の実際（実技講習）、高次脳障害を支える体制構築の勉強会（講演会等）、効果的なトランスファー法（実技講習）など。	
訪問・通所リハビリテーション分野への支援		
2	取組目標	
	(1) 必要なリハビリテーション知識の普及	
	リハ施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定【連携施設の活用可】	
	実施予定回数	
	取組予定内容	
	(2) 6回/令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 武蔵村山市小地域ケア会議「南部ひまわりネットワーク」参加 圏域のその他の市の協議会にも積極的に参加 リハ職者に向けて研修会実施予定 テーマ「リハ職が考える施設利用車椅子の問題点と対策」 日時: 令和元年10月31日(木) 場所: 介護老人保健施設 アルティイ
	12回 (令和3・4年度)	
	ケアマネジャーへの研修【連携施設の活用可】	
	実施予定回数	
	取組予定内容	
(3) 2回/令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 連携施設(KKR立川病院)においてケアマネージャー研修会開催予定 	
4回 (令和3・4年度)		
地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無		
<input checked="" type="radio"/> 有・無		
(団体・施設名) 国家公務員共済組合連合会 立川病院		

2	ケアプラン相談支援【連携施設の活用可】		
	(4)	相談受付方法	相談受付日・時間
		地域リハビリテーション支援センターのホームページより受付	平日9時～17時(電話・メール・FAX)
	(5)	これまでの取組状況	
	地域包括支援センター・ケアマネージャーからのリハビリの相談に迅速対応		
	平成31年度・令和元年度上半期(4月～9月)のケアプラン相談支援受付実績		
	電話およびホームページでの相談実績あり。		
3	地域リハビリテーション関係者との連携強化		
	(1)	取組目標	
		圏域にあるリハ関連施設との顔の見える連携を構築する。(医療従事者、介護従事者、地域の関係団体)	
	(2)	設置を予定する地域協議会(連絡会)	
		名称	参加予定機関・施設(参加予定職種)
	北多摩西部医療圏地域リハビリテーション支援事業幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 東京都多摩立川保健所 立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市 立川市医師会、北多摩医師会、武蔵村山市歯科医師会 武蔵村山病院、立川病院 すまいる訪問看護ステーション 介護老人保健施設アルカディア 	2回/令和2年度
			6回(3年間計)
(3)	これまでの取組状況		
	・年度計画の策定等	・平成30年度実績 7月18日(水)、2月20日(水)	
Ⅲ 事業実施内容等(選択する役割)			スペースが足りない場合は、別紙での説明可
1	区市町村による在宅リハ支援事業等への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可		
	支援予定	実施自治体名	支援内容
	有 無	武蔵村山市	「地域リハビリテーション活動支援事業専門職派遣委託」契約を武蔵村山市と締結。市内にある住民が集うサロンにリハ専門職が出向き、体操・運動の指導・助言を実施
	これまでの取組状況		
	平成29年度から武蔵村山市より委託を受け、継続して毎月1回実施		

脳卒中医療連携推進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可				
2	支援予定	支援内容		
	有 無	<ul style="list-style-type: none"> 北多摩西部地域医療連携協議会へ出席 脳卒中医療連携協議会を事務局として開催(事務局として対応) 		
	これまでの取組状況			
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度、北多摩西部地域連携協議会を開催 日時:令和元年6月24日(月) 場所:国立病院機構村山医療センター 				
高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可				
3	支援予定	支援内容		
	有 無	<ul style="list-style-type: none"> 高次脳機能障害者支援事業「専門的リハビリテーションの充実事業」委託契約締結 国分寺市障害者センター高次脳機能障害関係機関連絡会への参加 		
	これまでの取組状況			
<ul style="list-style-type: none"> 北多摩西部圏域支援マップ策定。 高次脳機能障害普及及事業における講演会講師、学習会開催。 国分寺市障害者センター高次脳機能障害関係機関連絡会への参加 ○令和元年度実績 日時:令和元年6月28日(金) 事例検討会を実施 				
地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等(その1)				
4	区分		実施予定	予定有とした項目については次頁も記入
	(1)	地域のリハビリテーション従事者の研修、援助	有・無	
	(2)	直接地域住民と接する相談機関の支援	有・無	
	(3)	福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援	有・無	
	(4)	地域の関係団体の支援	有・無	
	(5)	連絡会、事例検討会の実施	有・無	
	(6)	その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業	有・無	

地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その2）					
地域のリハビリテーション従事者の研修、援助					
(1)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	① トランスファー介助法について	安全で負担の少ない移乗動作介助法を習得する。	実技講習会	リハ関連職種/ケアマネ	3回 (3年間)
(1)	嚥下とポジショニング	摂食嚥下障害の初歩的な知識と実技を習得する。	実技講習会	リハ関連職種/ケアマネ	3回 (3年間)
	② これまでの取組状況 ・ 移乗動作の介助方法～楽な介助とコツの原理～ ・ 簡単にできる嚥下障害への対応～嚥下とポジショニング～				
直接地域住民と接する相談機関の支援					
(2)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	移乗動作の介助方法について	安全で負担の少ない移乗動作介助法を習得する。	実技講習会	地域住民 (患者家族)	3回 (3年間)
これまでの取組状況 ・ 家族支援講座の実施					
福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援					
(3)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	車いす移乗と入浴動作と福祉用具について	車いすの機能とシーティング及び入浴介助の安全な福祉用具の使い方を習得する。	実技講習会	リハ関連職種/ケアマネ	6回 (3年間)
これまでの取組状況 ・ ホームページ等での相談受付					
地域の関係団体の支援					
(4)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	東京都理学療法士協会北多摩ブロック青梅支部研修会からの依頼	講義内容「脳卒中のリハビリテーション最前線」	講演会 (植村講座)	リハ関連職種	3回 (3年間)
これまでの取組状況 ・ 地域リハビリテーションに必要な医学的基礎知識について講演会を実施					
連絡会、事例検討会の実施					
(5)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	圏域自治体や関係者等と検討し、共催連絡会や事例検討会の実施	事例検討事項「意欲低下により身の回りのことが自立していない50代女性」	共催連絡会	リハ関連職種/ケアマネ	3回 (3年間)
これまでの取組状況 ・ 圏域自治体と連絡会を実施					
その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業					
(6)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	元気に暮らしていくための予防について	ロコモティブシンドロームについて	講演会 (出張講座)	地域住民	12回 (3年間)
これまでの取組状況 ・ ケア施設等への出張講座実施					